

出雲崎中学校だより

第5号 (平成30年6月20日)
発行：校長 中林左知男
【メール】 izumo-jh@izumozaki.ed.jp

郡市大会 健闘しました!

6月5～6日と郡市球技大会が行われました。春の郡市大会は今年が最後になります。結果は下記の通りです。どの部も練習の成果を発揮し健闘しました。多くの保護

者の皆様に会場に駆けつけていただき厚く御礼申し上げます。

<p>【野球部】</p> <p>出雲崎○2-0 ×岡 南 出雲崎×0-12○寺 泊 敗者復活戦 出雲崎○6-5 ×岡 南 ※中越地区大会出場!</p>	<p>【バレーボール】</p> <p>予選 リーグ 出雲崎×0-2○越路 出雲崎○2-1×中之島 決勝 リーグ 出雲崎×0-2○寺泊 出雲崎○2-1×秋葉 出雲崎×1-2○三島</p>	<p>【卓球女】</p> <p>予選リーグ2位 出雲崎○3-1×北 辰 出雲崎×0-3○長岡南 決勝トーナメント 出雲崎×0-3○越 路</p>
<p>【卓球男】 予選リーグ 出雲崎×2-3○旭岡 出雲崎○3-0○江陽 出雲崎×1-3○宮内 予選リーグ敗退</p>	<p>【男女卓球個人戦】</p> <p>…4回戦で負けたが地区大会出場決定 戦で勝ち中越地区大会出場 4回戦進出 _____、_____</p>	
<p>【バドミントン】 _____ ・ _____ ペア3位 (中越地区大会出場)</p>		

<p>【野球部】</p> <p>僕たち野球部の目標は、郡市大会ベスト8でした。しかし、あと一步のところ寺泊中に負けてしまいました。ですが、試合に出ていない人もベンチで一生懸命声を出し、応援し続けていました。そのお陰で敗者復活戦で岡南中学校に勝ち、地区大会の出場権を勝ち取ることができました。これからは、中越地区大会に向けて、一日一日の練習に集中して取り組み、中越地区大会で一つでも多く勝てるように気を引き締めて頑張ります。</p> <p>敗者復活戦からの決定戦は、延長8回6-5での勝利でしたが、保護者の皆様の応援にベンチが応え、チームが一丸となった結果と喜んでおります。延長8回にキャプテン佐々木の骨折の怪我があり、地区大会に向けての不安もありますが、キャプテン復帰までチームを存続できるよう地区大会でも結果にこだわりたいと思います。引き続き、応援よろしくお願ひいたします。</p>	<p>【顧問 霜田先生】</p> <p>総勢20名の野球部員ですが、3年生は4名しかおりません。当然、「地区大会出場」という最低目標を達成するには1、2年生の協力無くしては、為し得ませんでした。力的に劣るチームが勝ち上がるためには、「勝ちへのこだわりと強い思い」であると繰り返しチームに投げかけてきました。勝ちへの意識とプレッシャーから歯車が狂う時期もありましたが、大会に向けて学年の壁を越えた和気あいあいとした雰囲気と3年生のリーダーシップが、程よく調和するようになり、念願の地区大会出場を達成できたと思います。</p>
--	---

<p>【バレーボール部】</p> <p>私たちバレーボール部の郡市大会での目標は、「二日目出場」でした。大会1日目、第1試合は越路中学校と戦いました。惜しくも負けてしまいましたが、動きは良かったです。第2試合は、中之島中と戦いました。相手には、強いサーブを打ってくる人がいたので、正直勝てるかとても不安でした。しかし、一試合目の時の動きを思い出して動いてみたり、声を出してみたら、皆の雰囲気がよくなりました。きて、2対1で勝ち、二日目に行くことになりました。その時は、皆が笑顔でとても嬉しかったです。二日目では、3試合中1勝しかすることができなかつたけど、私たちバレーボール部の目標である「二日目出場」という目標は果たせたので良かったです。</p>	<p>【顧問 佐藤義雄先生】</p> <p>今年のバレー部の目標は「大会2日目まで出場する」ことでした。第1試合は負け、第2試合は、3セットを戦う覚悟を決めていました。1セット目をとった瞬間、選手から歓声があがり、監督としては不安になりました。案の定、2セット目は敗戦でした。そして3セット目、ピンチの場面は何度もありましたが、辛抱強くねばり勝利しました。自分たちが今できることを最大限に生かしたバレーだったと思います。</p> <p>大会全体を振り返り、1日目の喜びもありましたが、2日目の強豪校との試合で力を発揮できず、悔しい思いや惨めな思いもあったかと思ひます。でもそれは、今後の人生の中でとてもよい経験になるのではないのでしょうか。それは、3年生部員一人ひとりの心構えにかかっていることです。最後に影ながら応援してくださいました保護者の皆様、本当にありがとうございました。</p>
--	--

【卓球部男子】

郡市大会の1日目の団体戦では、2・3年生の選手が今までの練習の成果を発揮しましたが、1勝2敗で惜しくも男子卓球部の目標である「予選リーグを1位で通過し、決勝トーナメントまで勝ち進む」という目標は達成できませんでした。

しかし、全員が選手を本気で応援していて、チーム全体での一体感がとてもあり、選手も真剣に試合をしていて良い団体戦だったと思います。そして2日目の個人戦では、1日目の反省を生かし、全員が落ち着いてプレーすることができていたと思います。しかし、地区大会に行ける前で負けてしまい。部内で地区大会に行ける人はいませんでした。それでも全員が最後まであきらめず、精一杯悔いが残らないようプレーできていたと思うので良かったです。1・2年生はこれから大会があるので真剣に練習に取り組み、今度は目標達成し、地区大会に行ってもらいたいです。

【顧問 渡辺先生】

「ありがとう」。3年生には、感謝の気持ちでいっぱいです。団体戦で決勝トーナメントに進むという目標は達成できなかったけれど、新人戦で入賞したチームにも勝利するなど、大舞台で自分の力を発揮してくれました。私が十分な指導をできないということもあり、自分自身で工夫して練習に取り組む姿が3年生にはよく見られました。そうした姿勢を、1、2年生は見習ってほしいと思います。

卓球部の活動を通して、自分自身の心を強くする。顧問として十分な指導ができていないかもしれませんが、5年後、10年後に、生徒のたちの心に卓球部で教わったことが何かしら残ってくれば、幸いです。

【卓球部女子】

今回の郡市大会では、一人一人が自分のベストを出し切ることができたと思います。1日目の団体戦では惜しくも地区大会出場できませんでした。強豪校相手にあきらめず、プレイヤー全員が最後まで粘り続けることができました。2日目の個人戦では今まで練習してきたことの120%を全員が出し切り、応援している人も自分が戦っているつもりで、声を出しました。残念ながら3年生は、地区大会には出場できませんでしたが、今後の女子卓球部に期待しています。今まで応援してくださった皆さんありがとうございます。

【顧問 赤坂先生】

団体戦の予選リーグ第1試合、対北辰中は3：1（1番3：2勝 2番0：3負 3番3：1勝 4番3：0勝）で勝ち、第2試合、対長岡南中は0：3（1番1：3 2番1：3 3番1：3）で敗れ、結果予選リーグ2位で決勝トーナメントに進みました。この時点でベスト12。地区大会はベスト8までなので、予選リーグ1・2位の12チームからシード校4チームを除いた8チームの1回戦の勝者までが出場権を得ます。1回戦対越路中。1番、2番共に最終セットまでつれ、健闘しましたが2：3で敗れました。3番も敗退し、結果1回戦敗退が決まりました。個人戦では森山が4回戦で敗退するも、地区大会出場決定戦を3：0で勝利し、中越地区大会出場を決めました。

【特設陸上部】

僕たち特設陸上部の目標は、自己ベストの更新でした。輝斗さんは自己ベストを更新させましたが、僕は走高跳で自己ベストの更新をさせることができませんでした。そして、結果1m55で4位でした。自己ベスト1m65を跳べば2位だったのと思いました。悔しかったです。この悔しさをバネに中越地区大会で自己ベストを更新し、県大会に行けるように頑張ります。

【顧問 赤坂先生】

新人戦に引き続き2名の希望者が、陸上大会に参加しました。結果100mは2名とも予選敗退、200mは1名が準決勝進出、走高跳は1名が4位入賞でした。100m、200mではそれぞれが自己記録を更新しました。走高跳は先の大会で1m65を跳び、通信陸上県大会の標準記録を突破しています。特設部なので参加は本人の自由意志です。誰に強制されるわけでもなく、自らの意志であえて面倒なことに取り組み、大会に出場するまで練習をこなし、自分の初心を貫徹

したのは素晴らしいことです。結果はどうであれ、自分がやってみたいと思った気持ちを大切に、たとえ苦しいことがあっても最後までやり通す姿勢をいろいろな場面で大事にして欲しいと思います。大会に出場した生徒は、その一端を全校に示してくれました。

【特設バドミントン部】

6月5・6日に郡市大会がありました。私はバドミントンで、末武柑菜さんとダブルスで出場しました。小学生の頃は、他の小学校の人と組んでいたのですが、柑菜さんとのダブルスの練習期間は2ヶ月しかありませんでした。でも5月に出場した市民大会では、中学生の部で2位に入賞できました。郡市大会の目標は2位でしたが、結果は3位でした。とても悔しかったです。次の中越地区大会までには、郡市で負けたペアに負けなくらい成長し、入賞を目標に頑張ります。

【引率 野中先生】

初めて特設バドミントン部として出場しました。最初の団体戦では、声援やその熱気でとても緊張した様子でしたが、個人戦が始まるとそんな不安をものともせず、自分たちのペースを作りながら、協力し合って頑張っていました。準決勝は3年生が相手で、残念ながら惜しくも1対2で負けてしまいましたが、学校の激励会での決意をもち続け、全校応援を胸に、とてもさわやかなプレーができたと思います。